



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S 石巻広域クラブ通信 <No.109>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER
KyuEikoyochienchinai2-12-3,Okaidokita,
Ishinomaki, 986-0854,Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3
旧栄光幼稚園 2 階 YMCA 石巻センター
電話 090-1373-3652(川上) 090-2365-7940 (清水)

2025年10月号

E-mail : gishinomaki@gmail.com

E-mail: koichi6759@outlook.jp

== 2025-2026 年度 主題 ==

クラブ会長 石川光晴「瓦礫、命、感謝。次の未来へ！」～大会テーマとともに～
北東部部長 三田庸平(もりおか)「ユースと共に明るい未来を」
東日本区理事 山下真(十勝)「ワイズのらしさ再発見」
アジア太平洋地域会長 田上正(熊本むさし)「信念と愛をもって行動しよう！」
国際会長 エドワード・オン(シンガポール)「信念、愛、行動」

<今月の聖句>

「わたしを強めてくださるお方のお陰で、わたしにはすべてが可能で
す」(フィリピの信徒への手紙 4:
11)

<強調月間: ASF (アレキサンダー奨学基金)>

2025 年 10 月第一例会プログラム

日 時 10月31日(金) 18:30～20:30

場 所 YMCA 石巻センター

<例会プログラム>

司会: 川上直哉

1. 開会点鐘 会長 石川光晴
2. ワイズソング・ワイズの信条 一同
3. ゲスト・ビジター紹介 司会
4. 会長あいさつ 会長 石川光晴
5. 今月の聖句・お祈り 直前会長 関川祐一郎
6. 食事と懇談 一同
7. ゲストスピーチ 宮城県慶長使節船ミュージアム
サン・ファン館長 平川 新 様

テーマ: 「伊達政宗はなぜ遣欧使節を派遣したのか」

8. 諸報告 担当者
①仙台 YMCA 報告②石巻大会準備状況とホスト委
員会報告③北東部フォーラム報告④11月/12月役員
会・第一例会について⑤その他報告

9. ハッピーバースデー 石川会長
12日: 大林裕子メネット

10. ニコニコ 会計

「ASF (YMCA の研修や活動への支援) のために」

11. 閉会あいさつと点鐘 会長 石川光晴

4つのユース関連イベントに参加して

仙台 YMCA ユースリーダー
石巻広域クラブコメット
川上 灯

2025 年夏から秋にかけて、私は 4 つのユース関
連イベントに参加しました。

7 月 30 日から 8 月 5 日にかけて開催された AYC
(アジア太平洋地域ユースコンボケーション) で
は、アジア各国のユースとともに英語で「平和」に
ついて意見交換をしました。実践を通して、言語の
壁や、価値観の違いがある中で、互いの思いを尊重
しながら意見を交わす難しさを体感しました。

続いて、9 月 5 日から 7 日に行われた YVLF (ユ
ースボランティアリーダーズフォーラム) では、環境
問題に対して各地域の YMCA が取り組めることを想
定しながら議論を深めました。ユースが自分の意見
を持ち、それを相手に伝える力を備えていることを
実感しました。

<次ページに続く>

AC 熊本大会 2025 にて →
(Peace プログラム終了証
授与→右、川上コメット)



■ 8 月データ / 10 月号内容 / 10 月例会プログラム、巻頭言 (4 つのユース関連イ
ベントに参加して)、9 月第一例会報告、10 月拡大役員会報告、YMCA 報告、10～12 月
クラブスケジュール、YMCA ヨガ教室案内、区大会 2026 ホスト・実行委員会報告

9 月例会出席	16 名	在 籍 会 員 数	18 名	各種記録	月実績	年度 累計
メンバー	8 名	月間出席者	8 名	スマイル	9,500 円	45,520 円
ビジター・メネ	3 名	メーキャップ	4 名	ファンド	0 円	0 円
ゲスト・コメ	5 名	月 間 出 席 率	67%	BF	0 円	0 円

会 長 石川 光晴
副会長 日野峻・阿部かよ子
書 記 川上 直哉
会 計 清水 弘一
直前会長 関川祐一郎
担当主事 半澤 明美
監 事 川上 恵

<前ページより続く>

続いて、9月5日から7日に行われたYVLF（ユースボランティアリーダーズフォーラム）では、環境問題に対して各地域のYMCAが取り組めることを想定しながら議論を深めました。ユースが自分の意見を持ち、それを相手に伝える力を備えていることを実感しました。



富士山キャンプ場でのYVLF

さらに、10月4日の北東部フォーラムでは、発達特性のある子どもとどう向き合うかを具体的なシチュエーションをもとに考え、かつてリーダーを務めていたワイズの方々の声を聞くことで、世代を超えたキャンプへの想いを共有することができました。10月26日の北海道部部会では、札幌ワイズの70周年記念式典に出席し、ユース代表のあり方について話し合いました。



北東部フォーラムふくしまユース発表



北海道部部大会でのユース発表

これらの活動を通して、YMCAとワイズメンズクラブの協働の姿を随所に感じることができました。Yの場では、ユースの素直な思いがワイズに届いていない場合があるという現状を知ることができました。また、YMCAとワイズメンズクラブより良い関係性を築きたいと考えるユースが具体的な活動を開始する大きなきっかけとなり、その後の活動に続いています。

YVLFでは、ワイズメンがユースを支援する立場というだけでなく、協働する仲間として関係を築きました。ユースが意見を持ち、それを言語化して伝える力を持っていることも明らかになりました。

北東部フォーラムでは、かつてキャンペリーダーを務めていたワイズの方々と、世代を超えたキャンプへの情熱を共有しました。

そして、北海道部会では、「繋ぎ役」であるユース代表の役割と存在意義を改めて言葉にする貴重な機会となりました。それぞれの場で、ユースとワイズが互いの声に耳を傾け、共に歩み始めていると感じています。（↓札幌クラブ70周年&北海道部部大会）



9月第一例会報告

日時 2025年9月26日（金） 18:30～20:30

場所 YMCA 石巻センター

出席者 石井龍子、石田信正、大林祐子、川上直哉、清水弘一、千葉徳正、日野峻、川上奏（コメント）
 <ビジター>加藤雄一（仙台YMCA）大野勉（神戸ポート）竹内聡（仙台青葉城）
 <ゲスト>金指崇さん、石黒さん（島根県）郷内宣子さん（みんなの文庫の会）
 ソヨド・アブドゥル・ファッタ様（ソヨド建設代表）

1. 開会点鐘 会長 石川光晴
2. ワイズソング・ワイズの信条 一同
3. ゲスト・ビジター紹介 司会
4. 会長あいさつ 会長 石川光晴
5. 今月の聖句・お祈り 書記 川上直哉
6. 食事と懇談 一同
7. ゲストスピーチ

ソヨド建設株式会社

代表 ソヨド・アブドゥル・ファッタ 様

テーマ：「バングラデシュ若者たちの政権交代」

8. 諸報告 各担当
 - ①仙台YMCA 報告②石巻大会第6回ホスト委員会報告③北東部フォーラムについて④京都部部会報告⑤その他報告
9. ハッピーバースデー 会長

8日：林 昭宏さん、 21日：大林健太郎さん
 29日：川上直哉さん
10. ニコニコ 9,500円 会計

「YES（新クラブ設立支援）のために」
11. 閉会あいさつと点鐘 会長 石川光晴

< 9 第一例会要旨 >

書記 川上直哉

2025 年 9 月 26 日（金）午後 6 時半から、YMCA 石巻センターにて、例会が行われました。この日はソヨド・アブドウル・ファッタさんがスピーチをしてくださいました。

ソヨドさんは石巻のムスリム（イスラム教徒）コミュニティのリーダーです。日本では毎年 30 万人程度の人が、外国から移住してきています。それでも、日本の人口は「毎年 80 万人」程、減っています。今、私たちの生活が成り立っているとしたら、それは外国から来て共に生きて下さる方々のおかげ、なのかもしれません。

とりわけ、そのことは、首都圏ではない地域で顕著です。たとえば石巻圏（石巻・東松島・女川）では「毎年 3000 人」もの人口が減っています。三年ごとに「町ひとつ」が消滅する計算です。当然、人手不足は深刻になっているわけです。

それなのに、仙台や東京は人口が増えているのです。本当は、そこを解決しなければなりません。でも、そうした苦勞の多い政治的・行政的な努力は、ほとんど、なされないままです。そして、やはりまた、周縁地域に「問題」は押し付けられて行く。それは「移民問題」でも「原発問題」でも、同じ構造の中にあります（最近の「土葬問題」も、そうした背景の中で、感情を刺激するような形で乱暴に起こった議論でした。

それでも、その「問題」の現場には、貴い努力の人が立ち現れます。たとえば渡波の町内会のみなさまは、インドネシアなどから来ている多くのムスリムの若者を温かく受け入れ、異文化コミュニケーションを楽しんでおられます。そして、そうした若者たちのお世話をしているのが、ソヨドさんでした。

来年、ワイズメンズクラブ国際協会はドバイで大会を開催します。ワイズメンズクラブはキリスト教団体ですから、キリスト教精神に基づき「どんな思想の人とも」仲間になって行こうとします。それで「ドバイへ、一緒に行きませんか」とソヨドさんに相談をしました。ソヨドさんは「喜んで!」とってくださいました。

YMCA とワイズメンズクラブは「青少年の健全な育成」を願うボランティア団体です。今、ソヨドさんの母国であるバングラデシュで「青年たち」が立ち上がり、たくさんの犠牲者を出しながら大国の傀儡政権となっている自国政府を倒し、大学生が新しい国造りのための大臣になる、ということが起こり、そのインパクトが周辺諸国に及んでいます。

「青少年の健全な育成」を考える私たちは、9 月の例会で、その様子を知らせて頂こうと、ソヨドさんにスピーチをお願いしました。

その前日の 25 日には、仙台青葉城クラブの例会で、ネパールから仙台に来て働いているシュレスタ・ハリ・ゴパルさんに、母国で起こっている若者たちの激しい政治行動について、現地で見て来たばかりの情報をお話しい母国で起こっている若者たちの激しい政治行動について、現地で見て来たばかりの情報をお話しいたきました。その例会に川上が参加しましたから、石巻での 9 月例会は、ソヨドさんと川上の対話形式で進めました。私たちが本当の隣人となるために、ワイズメンズクラブがある。そのことを、感謝したことでした。



↑ 9 月第一例会参加者一同



↑ 右、ソヨドさん



↑ 9 月第一例会状景

10 月拡大役員会報告

日 時 2025 年 10 月 17 日（金）18:00～20:00

場 所 石巻センター／オンライン

出席者 川上直哉、清水弘一、石井龍子、大林健太郎
関川祐一郎、青木満里恵

- | | |
|-------------|------|
| 1. 開会点鐘 | 川上書記 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 会長代行あいさつ | 川上書記 |
| 4. 軽食 | なし |

5. 報告事項

（1）2025 年 9 月第一例会の開催報告

日 時 第一例会：2025 年 9 月 26 日（金）18:30～

場 所 YMCA 石巻センター

内 容 ゲストスピーチ

ソヨド建設有限会社 代表 ソヨド・アブドウル・ファッタ様

テーマ：「バングラデシュ若者たちの政権交代」

出席者：メン・ウイメン・メネット 9 名、ビジター 3 名、ゲスト 4 名 計 16 名

(2) ひきこもり寺子屋開催について
 場 所 2025年9月20日(土) 10:30~12:00
 会 場 石巻市ささえあいセンター
 主 催 法人格なき社団シャローム
 出席者 大林健太郎、石井龍子、大林祐子、清水弘一
 青木満里恵、他相談者、相談員など
 次回開催 4回目:10月25日(土) / 5回目:11月
 22日 / 6回目:12月27日(土)

(3) 石巻山城町教会小松牧師就任式
 日 時 2025年9月28日(日) 15時~17時
 場 所 石巻山城町教会
 出席者 川上直哉、石井龍子、川上恵、梶原友広、
 清水弘一、大林健太郎

(4) 東日本区石巻大会第7回ホスト委員会開催報告
 日 時 2025年9月28日(日) 19:30~21:30
 場 所 オンライン方式
 出席者 菅野健、中川典幸、涌澤博、加藤重雄・真子
 竹内聡、加藤雄一、半澤明美、三田庸平、川上直
 哉、関川祐一郎、日野峻、清水弘一、大野勉
 山下真・榎本博・金子正樹・中村義春(実行委員
 会)
 *今後のアピールについて
 ①10/4 北東部フォーラム②富士山部大会 10/11③北海道
 部大会 10/25④かながわ部大会 11/22⑤関東東部大会・東
 新部大会未定(在京新年会 1/10、場所未定)
(5) 北東部フォーラム IN ふくしま開催報告
 日 時 2025年10月4日(土) 11:00~17:00
 場 所 コラッセふくしま 401 会議室
 内 容 ワイズエクスカッション+ (①駅周辺観光
 ②ふくしま YMCA 設立キックオフミーティング
 16時ユース発表、閉会式、17時解散(解散後 17:
 30~懇親会)
 出席者 石井龍子、川上恵、清水弘一、川上灯、川上直哉

(6) 仙台 YMCA チャリティーラン 2025 の開催
 日 時 2025年9月23日(祝・火) 10時~15時
 場 所 仙台市西公園
 参加者 清水弘一、郷内宣子
 内 容 石巻チーム(「来年6月の東日本区大会を成功さ
 せるぞ!石巻広域」:駅伝の部宣言タイム第3位
 入賞)

(7) ふくしま YMCA 設立準備委員会(第2回) 報告
 日 時 2025年10月15日(水) 12:30~14:30
 場 所 福島主のあしあとキリスト教会/オンライン
 内 容 設立実行委員会の編成、今後のスケジュール・プ
 ログラムの計画など
 出席者 川上直哉、大久保知宏、山田公平、濱塚有志、
 大島博幸、伊藤信彦、加藤雄一、三田庸平、澤田
 和美、山下真、榎本博
 欠席者 清水弘一、塩澤達俊、河野正典

6. 協議事項 書記 川上直哉

(1) YMCAストレッチヨガ教室(パート49)の開催
 日 時 2025年10月29日(水) 10時~12時
 場 所 新蛇田第一集会所
 内 容 揚州YMCA被災地視察団一行(11名) ヨガ
 室訪問10時半頃
 次回開催 2025年12月3日(水)

(2) 揚州 YMCA・仙台 YMCA 国際平和フォーラム
 2025 in 仙台一行石巻訪問について
 日 時 2025年10月29日(水) 別紙スケジュール
 参照(10/28~30)
 場 所 布施辰治出頭彰碑、ヨガ教室、石巻市博物館
 福島浪江原子力災害伝承館など
 参加者 希望者歓迎・募集

(3) 10月第一例会の開催
 日 時 2025年10月31日(金) 18:30~20:30
 場 所 YMCA 石巻センター
 内 容 ゲストスピーカー:宮城県慶長使節船
 ミュージアム館長 平川新先生
 テーマ:「伊達政宗はなぜ遣欧使節に派遣したのか」

(4) 11月拡大役員会・第一例会の開催
<拡大役員会>
 日 時 2025年11月14日(金) 18:30~20:00
 場 所 石巻センター
<第一例会>
 日 時 2025年11月28日(金) 18:30~20:30
 場 所 石巻センター
 内 容 ゲストスピーカー

(5) 12月拡大役員会とクリスマス例会の開催
<拡大役員会>
 日 時 2025年12月24日(水) 15時~
 場 所 石巻センター
 内 容 事務所、ホール、倉庫等片付け大掃除
<クリスマス例会>
 日 時 2025年12月19日(金) 18:30~20:30
 場 所 未定
 会 費 未定

(6) 第7回ホスト委員会の開催について
 日 時 2025年12月14日(日)
 場 所 会議:石巻センター 懇親会;未定

(7) クラブブリテン10月号の発行について
 発行日 2025年10月29日(水)、原稿締め切り
:10月26日(日)
 内 容 ①10月号巻頭言 ②9月第一例会報告
 (川上) ③YMCA 報告(半澤) ④ホスト委員
 会報告(川上、) ⑤大会会場案内(清水)

(8) その他 (今年度クラブ会費納入のお願い、
 その他)

7. 閉会あいさつと点鐘 川上書記

クラブスケジュール(11月～12月)

プログラム名	月 日	場 所
区大会ホスト委員会 (第8回)	11月2日(日)	オンライン 19:30～
関川牧師来石奨励	11月2日(日)	石巻山城町教会 10:15～
クラブ11月拡大役員会	11月14日(金)	石巻センター
かながわ部部大会	11月22日(土)	横浜市
11月第一例会	11月28日(金)	石巻センター
YMCA ヨガ教室 (パート50)	12月3日(水)	新蛇田集会所 10:00～
仙台 YMCA クリスマス 会	12月5日(金)	仙台市民センター 18:00～20:30
ふくしま YMCA 設立準 備委員会(第3回)	12月10日(水) 13:30～15:30	福島主のあしあとキリ スト教会/オンライン
クラブクリスマス例会	12月19日(金)	石巻センター
クラブ12月拡大役員会	12月24日(水)	石巻センター15時
石巻山城町教会クリスマス		山城町教会 17時
石巻栄光教会クリスマス		栄光教会 19時
ひきこもり寺子屋	12月27日(金)	市ささえあいセンター
能登地震支援ワーク (DBC3クラブ共催)	12月29日(月) ～12月31日	輪島市

11月・12月拡大役員会・第一例会日 開催日のお知らせ

記

<11月>

- ・拡大役員会：11月14日(金) 18:30～20:00
 - ・第一例会：11月28日(金) 18:30～20:30
- ＊いずれも場所の変更はありません。

<12月>

- ・クリスマス例会：12月19日(金) 場所時間未定
- ・拡大役員会：12月24日(水) 石巻センター
センター大掃除 15時～

YMCA ストレッチヨガ教室ご案内

2016年11月にスタートしたヨガ教室も本年12月で50回目を迎えます。終了後のお茶会では、ささやかながらクリスマスのお祝い会を行います。お時間のつく方は、どうぞご参加ください。

記

日時：2025年12月3日(水)10:00～12:00
場所：市営蛇田第一集会所 ☎0225-22-0223
会費：500円

YMCA 報告



担当主事 半澤 明美

① チャリティーゴルフ

10月17日(木) 泉国際ゴルフ倶楽部にてチャリティーゴルフが開催されました。

10時30分ごろから雨が降り、84名の参加者のほとんどの方が午前中のプレーで終了となりました。雨の中ではありましたが、ワイズメンの皆さん、さとう宗幸さん、高橋佳生さん、前総主事らがプレーを楽しみました。

収益金は2026年度のウォーターセイフティーハンドブック贈呈、および全国ユースリーダー研修会参加費用助成などに使用されます。



② 楊州YMCAの理事ら来仙

10月28日(火)～31日(金)の期間、韓国の楊州YMCAより理事長やそのご夫人ら10名が来仙しました。こども園や児童館、幼稚園などの仙台YMCAの施設を見学し、交流会の時間を持ちました。

2日目は石巻方面へ足をのぼし、蛇田復興公営住宅で実施しているYMCAヨガ教室の見学、朝鮮や台湾などの人権擁護に尽力した石巻出身の「布施辰治」の常設展を回りました。

3日目は平和について共に考えるフォーラムが開かれました。川上灯さんらユースによる平和アピールがあり、参加者皆で、平和とは何かについて考える充実した時間となりました。

仙台と韓国の繋がりがこれからも続くことを願っています。(滞在中の交流会報告は次月号にて)



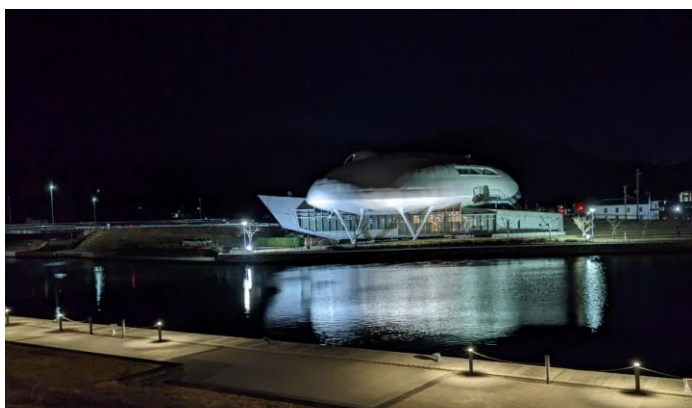
↑ 楊州YMCA一行仙台空港到着



第29回 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区大会 石巻大会 2026年6月6日(土) 瓦礫、命、感謝——次の未来へ！



前夜祭(6月5日)会場のご案内(石巻市元氣いちば2F レストラン)



東日本区「石巻」大会のホスト委員会・実行委員会 進捗報告

ホスト委員会 委員長 川上直哉

9月28日(日)夜、オンラインで、ホスト委員会が行われました。

今回の区大会から、実施体制が大きく変わりました。これまでは大会を主幹するクラブがすべての責任を負う形で、ずっと行われてきました。しかし、各クラブの高齢化と人数の減少の中で、「これでは毎年開催など、おぼつかなくなる」という危機意識が生まれ、一部に躊躇いもある中で、しかし、体制の変更を行いました。具体的には、「財務等は東日本区の実行委員会で担う」「大会そのものの具体的な事項は主幹のホスト委員会が担う」としたのです。さらに、石巻広域クラブは仙台の3クラブ及び盛岡クラブに呼び掛けて、協力体制を構築しつつあります。こうして、区大会そのものの持続可能性を確保する。そうした新しい試みが、第29回の東日本区大会となるのです。

9月28日のホスト委員会では、上記の新しい体制の中での長年の懸案事項の解決がなされたことが報告されました。一番の問題は「キャッシュフロー」を確定することでした。いくつもの案が検討されてきましたが、結局、区の「実行委員会」が ゆうちょ銀行 の口座を用意することに決定し、そこを核として全体の資金の流れを定めることになった、という報告がなされました。

今、近々の課題は、全体のタイムスケジュールを定めることです。ホスト委員長の責任です。なかなか、手がかかず、苦労しています。

12月14日(日)午後には、実行委員と協力くださるクラブ・YMCA関係者が石巻に集まってのホスト委員会を開催し、受付を開始する確認の作業をする、という段取りになっています。

なんとか、みなさまのご迷惑にならないように、力不足を補う天来の助けを求めている実行委員長から、以上、報告をいたしました。

＜2026年石巻大会スケジュール＞

●前夜祭6月5日(金):石巻元氣市場 ●本大会6月6日(土):ビッグバン ●エキスカッション:6月7日(日)